

第1回オープンハウス・基本方針・第2回意見交換会

第1回オープンハウス

日時：令和2年7月17日(金)、18日(土) 10:00~16:00
 場所：錦華公園現地 来訪者数：約50名

これまでの調査結果をもとに基本方針、ゾーニング案等パネルの展示を行い、ご意見を伺いました。

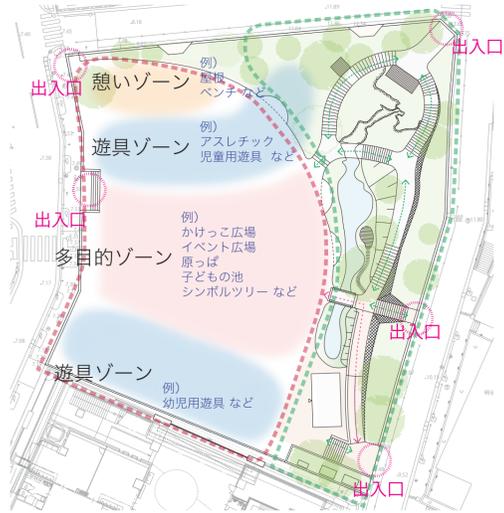


西側平坦部

- ・子どもの遊び場が大事 (幼児・児童、親の見守り)
- ・多世代の交流の場になってほしい
- ・夜間利用 (防犯・騒音) の問題

↓
 これまでの意見に加え、現地で利用者から多様な意見が得られました。

オープンハウス時ゾーニング案



東側斜面地

- ・貴重な自然、緑を残してほしい
- ・池の環境改善 (流れ・生物)
- ・安心安全な環境 (トイレ)

↓
 東側の基本方針と、おおよそ同様の意見をいただきました。

基本方針

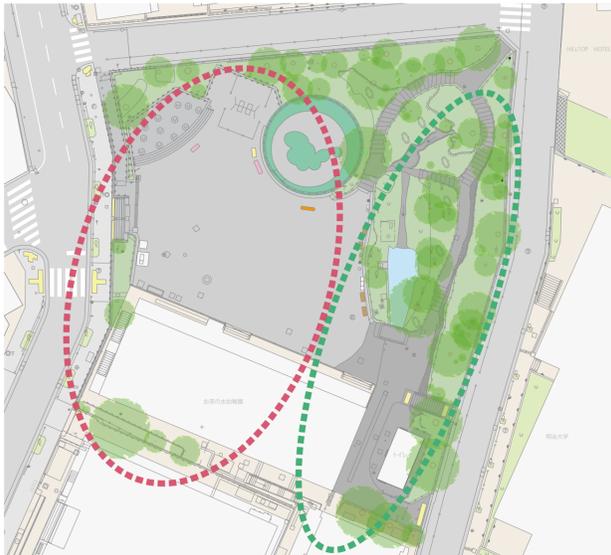
これまでの調査、意見交換会、オープンハウスを踏まえて、基本方針を考えました。

【基本方針】

要望や現代のニーズに合わせた「憩いや活動あふれる広場」を創出する

リニューアル

※家で例えると、部屋の間の壁を取り払いリビングを広くしたり、シアタールームを作るために防音性を高める構造にするなど、構成を大きく変える改修のこと。



【基本方針】

開園当初から引き継がれてきた「自然風庭園」を保全・改善し次世代へ継承する

リフォーム

※家で例えると、古くなった壁紙を張り替えてきれいにする、古くなったキッチンやトイレを最新のものに取り替えるなど、現在の構成を尊重しながら行う改修のこと。

第2回意見交換会

日時：令和2年9月3日(木) 18:00~19:30
 場所：神保町出張所 参加者数：19名 座長：東京大学大学院 中井 祐 教授

第2回意見交換会では、これまでの調査をもとに作成したA案、B案をもとに4つの班に分かれて以下のテーマについて意見交換を行いました。

- 基本方針の確認
- 具体的な整備に向けたヒント
- 夜間や学校行事の利用について

主な意見のまとめ

○基本方針について 西側、東側ともに基本方針の考え方で良い。

○具体的な整備に向けたヒント 全体

- ・季節の花を楽しめる植栽 (アジサイ・ツツジ など)
- ・防災機能の確保 (緊急時の避難場所)

西側平坦部

- ・ベンチは集中せず分散したほうがよい
- ・池や広場を眺める憩い、休憩スペースがほしい
- ・中央は広く自由に使えるようにしたほうが良い
- ・広場を園路で区分する必要はない
- ・小学校側へ大きな広場の確保
- ・広場の水はけを良くしてほしい
- ・0~2歳児の遊具が必要
- ・小学生と幼児が取り合わない遊具が必要
- ・遊具は広場の外側に配置したほうが良い
- ・近隣騒音対策としてステージの代わりに遊具を配置してはどうか
- ・じゃぶじゃぶ池は日の当たるところに
- ・トイレは人の目がつく場所に

東側斜面地

- ・滝の水を流してほしい
- ・滝、池と調和のとれた改修をしてほしい
- ・昔の池を復元してほしい
- ・自然で遊べるように

その他

- ・北側坂道の歩道を広くしてほしい

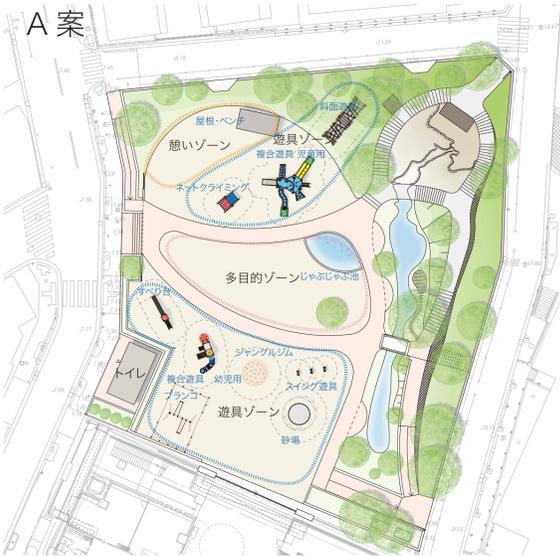
○夜間や学校行事の利用について

- ・24時間開放が理想。閉鎖するとしても夜中 (23時~5時) のみ。
- ・利用者のモラルが向上しなければ夜間閉鎖も仕方ない。
- ・夜間のパトロールや防犯カメラの設置を検討してほしい。
- ・閉鎖する場合、災害時の公園利用が可能な配慮をしてほしい。

座長のまとめ

- ・基本方針については良い。
- ・小学校、幼稚園と連続した広い広場を設け、以下に配慮した新たな案 (C案) を提案していただきたい。
- ・防犯対策は、他公園再整備事例も参考にし、閉鎖ではなく空間設計により対応できないか提案する。
- ・トイレの配置は小学校の出入口などのプランに配慮。

A案



B案

